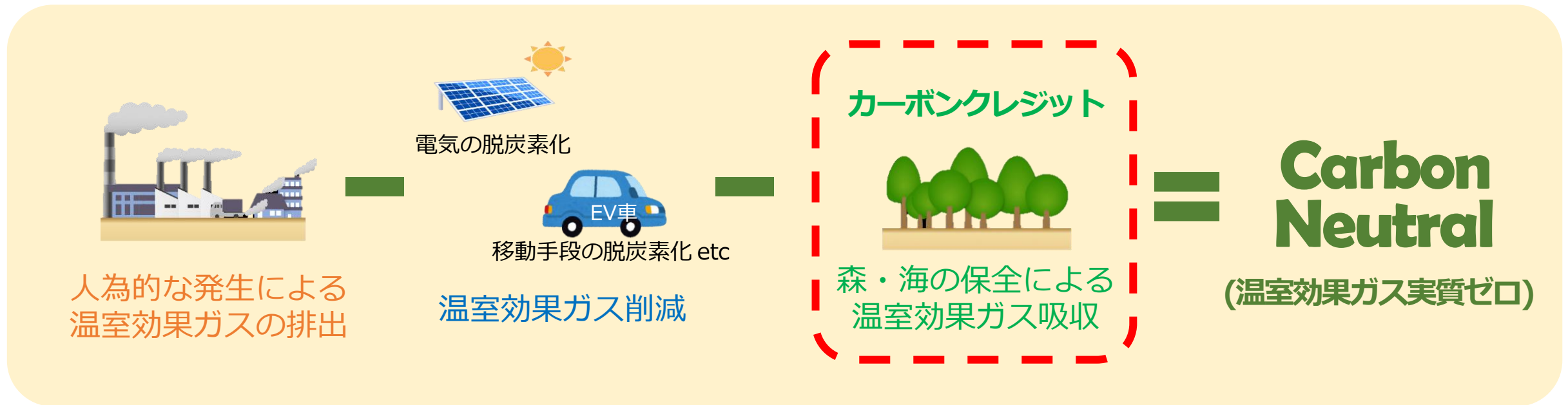


地域と企業の事業共創 「カーボנקレジット」創出・活用 ～脱炭素と地域課題の同時解決～



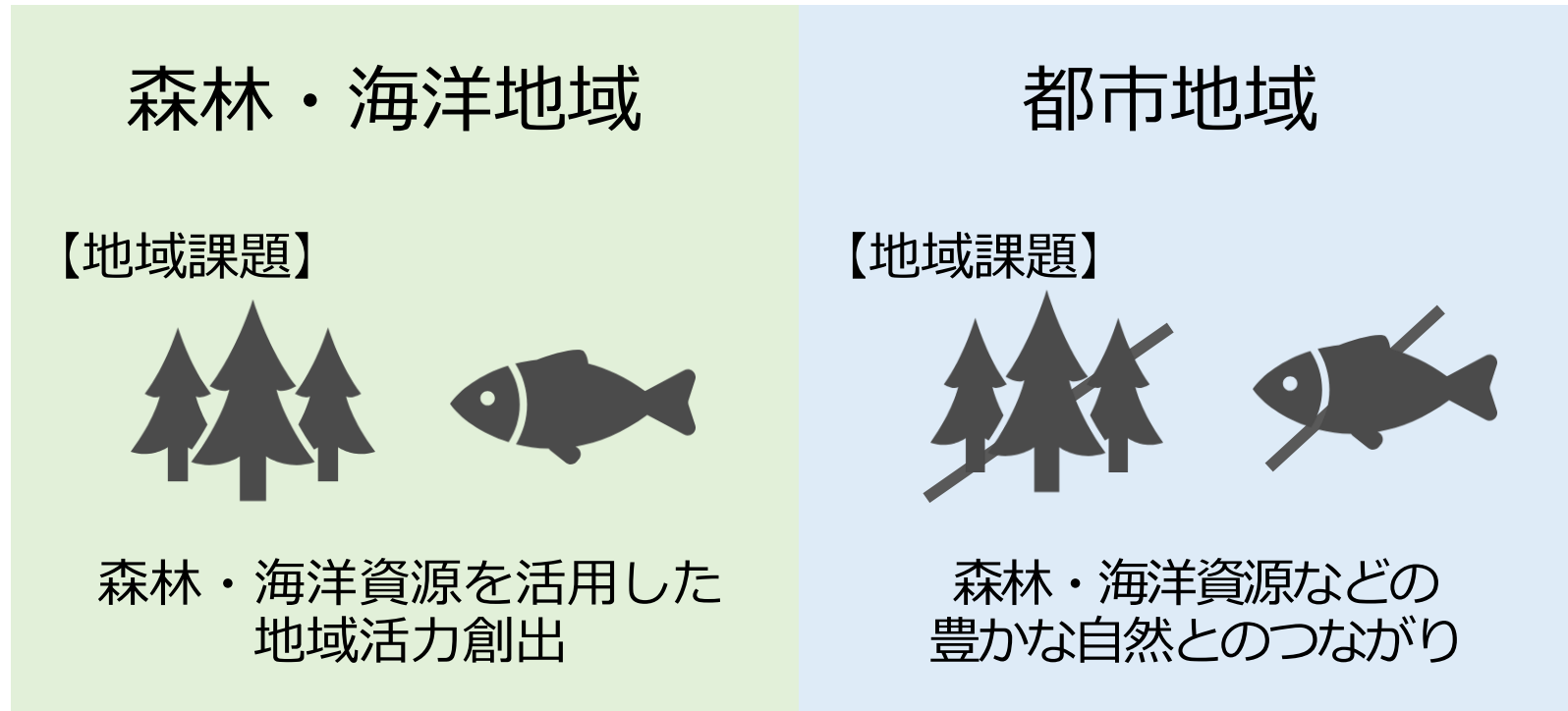
2025年2月6日
伊丹市役所 総合政策部
グリーン戦略室

【脱炭素】カーボンニュートラル実現するには



事業者（企業や自治体）のカーボンニュートラル実現へ
森・海の保全による**カーボンクレジット活用**が必須

【地域課題】 一方で、各地域が抱える課題



森林・海洋地域と都市地域で互いの課題を共有し
互いの地域資源の循環により課題解決を図る必要がある

互いの地域資源を活用し「脱炭素」「地域課題」の同時解決を実現

地域循環共生圏

カーボנקレジット創出

森林・海洋地域（飯南町・阪南市）

地域課題の解決

森・海を活用した地域活力の創出

【飯南町・伊丹市共同の森づくり】
森林クレジット創出



【阪南市・伊丹市共同の海づくり】
ブルーカーボン創出



環境の好循環
自然体験の機会

経済の好循環
自然保全活動

脱炭素
クレジット提供

地域課題の貢献
地域活動を支援

カーボנקレジット活用

都市地域（伊丹市）

地域課題の解決

森・海づくりを通じて脱炭素実現

【カーボנקレジット活用】
森林・海洋保全を通じて
伊丹市庁舎CO₂ゼロ実現

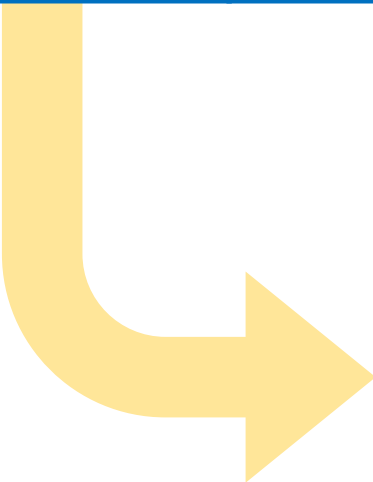


企業

【カーボנקレジット活用】
「脱炭素」×「地域課題の貢献」

企業が参加することによる効果

脱炭素	企業活動などの CO₂排出をオフセット  生産活動  出張等の移動 など
× 地域課題 の貢献	クレジット 1t-CO₂ 購入で 1 本の植林 ・ 将来のCO₂吸収源の確保 ・ 地域活動を支援 



企業特性
の活用

地域課題の貢献に、
各企業の特性を活かした取組を盛り込むことが可能

例えば。。

地元企業、森林・漁業組合、観光資源などを紹介



地域特産品の取扱い



自然体験型旅行の企画

事業に関する詳細等のお問合せは下記までお願いします。

伊丹市 総合政策部 グリーン戦略室

担当者：齋 藤

電 話：072-784-8054

メール：green-st@city.itami.lg.jp